

中国ろうきん友の会だより

第213号 2025年(令和7年) 1月

尾道地区ろうきん友の会 報告

第36回定期総会

会長 清水 和隆

2025年4月21日(月)に、ベイトウン尾道にて第36回定期総会を開催しました。当日は役員と事務局を含め52名の参加となりました。

当日は、清水会長挨拶の後、来賓として出席していただいた勤労者協会東部支所の高橋所長、労金尾道支店の森下支店長に挨拶をいただきました。2024年度活動報告・会計報告、各種取引現況報告、会計監査報告、続いて2025年度活動計画(案)・予算(案)について質疑・応答を行った後に承認をいただきました。

定期総会後には、学習会講師として高木室長補佐による「今日から始める終活講座～いつから？なにかから始める？～」を行いました。講師の方より実際にあった詐欺被害の話に皆さん熱心に聞かれ、最後まで楽しく学ぶことができました。

また、講座の中で「エンディングノート」について話があり皆様に1冊ずつお配りしました。



清水会長



細川事務局長



森下支店長



高木室長補佐



雲南地区ろうきん友の会報告

特殊詐欺などの事例と被害防止対策について研修！

【 会長:多根 章生 】

2025 年 2 月 6 日(木)、サンワーク木次にて島根県消費者センターの陶山学氏を講師に招いて研修会を開催しました。

全部で 18 名の参加があり、連日にわたり、新聞等で話題になっている特殊詐欺について研修しました。

特殊詐欺とは 面識のない不特定多数の者に対して 電話やメールなどの通信手段を用いて現金などの財物を騙し取る詐欺のことをいう

手口の一例



還付金詐欺

…ATM で還付金は受け取れません。
携帯電話で通話をしながら ATM を操作している人や、そういった人を見かけたら要注意！



預貯金詐欺

…「あなたの個人情報が出ている」「あなたの口座が悪用されているので凍結する」「キャッシュカードを預かります」「暗証番号を教えてください」などはすべて詐欺です。



オレオレ詐欺

…家族(息子や娘・孫など)を装い現金を搾取する。「風邪を引いていて声がおかしい」「携帯電話を最近変えた」「会社のお金が入った大切なカバンを失くしてしまった」などは要注意！！



架空請求詐欺

…ハガキやメールでの「身に覚えのない」請求。「このままでは裁判になる」「すぐにコンビニで支払って」などは要注意！！



～友の会会員は必読～

特殊詐欺と被害防止のポイント



①『自分は絶対に騙されたりしない』は NG！

→「自分も騙されるかもしれない」と思って警戒することが大切。

②『被害防止対策』をしていない人が意外と多い！

→特殊詐欺の電話は日々巧妙化しており、迷惑電話防止対応機能付きの電話機の設置は、今や必須の時代になっています。

③だましの電話やメールの内容を、被害に遭う前に誰かに相談した人が少ない！

→「怪しいな」「騙されているかも」と少しでも感じたら、誰かに相談することが大切。

研修終了後には、参加者の多くから、日頃思っていることや不安についての質問が多数あり、被害防止に繋がる、収穫の多い研修会になったと思っています。

【事務局長 小林 寿朗】



多根会長 あいさつ



松井支店長 あいさつ



陶山講師



熱心に聞き入る参加者
←参加者の皆さん

みんなで
特殊詐欺に
気を付けよう！！



雲南地区ろうきん友の会報告

第3回健康教室を最後に2024年度のすべての事業計画が終了！

【会長:多根 章生】

日中の気温も上昇せず、肌寒い気温の3月6日木曜日。

サンワーク木次にて『健康教室(骨密度測定と軽運動)』を、参加者16名とともに開催しました！

教室の最後には、身体教育医学研究所うんなんの吾郷チーフより、2024年度内に開催された3回のうち、すべての回に参加された5名の方に【皆勤賞】の賞状と記念品が贈られました。

【事務局長:小林 寿朗】



多根会長あいさつ



参加者のみなさん



恩田支店長あいさつ



皆勤賞の皆さん

身体教育医学研究所うんなんのスタッフのみなさん（

2024年度のご指導、ありがとうございました。



健康教室 当日の流れ

アンケート記入・身長体重測定・血圧測定



体調チェックシートの記入



血圧測定



骨密度測定



測定結果データの説明を受ける

高齢になるにつれて転倒することが多くなり、その時のケガ・骨折などが原因で「寝たきり」になることも予想されることから、骨は身体を支える大切な『柱』であり、丈夫な骨で過ごすための生活習慣が重要であることを教えられました。

軽運動

1. 頭の体操(歌に合わせて動作する／肩や腕の運動にもなる)
2. 牛乳パックを使っでの運動



まめなか体操で準備運動



歌に合わせて運動①



歌に合わせて運動②



牛乳パックを足で立てる



上手く立てられるかな？



足で牛乳パックのリレー！

皆勤賞表彰



吾郷チーフより表彰！



皆勤賞のみなさん



広島地区ろうきん友の会活動報告

新緑の三原仏通寺と名物たこ料理 グルメツアーを実施しました。

2025 年 4 月 26 日（土）『新緑の三原仏通寺と名物たこ料理グルメツアー』を参加者 45 名で開催しました。当日は天候にめぐまれ、参加者の皆様のご協力のおかげでほぼ予定通りの進行となりました。

一行は 8 時に広島駅新幹線口を出発し、新緑がまぶしい「仏通寺」を訪れました。「仏通寺」は室町時代、地元の有力地頭・小早川氏の強い庇護で開かれた臨済宗の名刹で美しい自然景観と数多くの文化遺産が伝わっています。

到着後、地元のボランティアのガイド様にご案内いただきながら参加者は緑まぶしい景観と多くの文化遺産の説明を受けながら散策しました。当日は幸運にも和尚様の特別講和にめぐまれ、ありがたいお話を拝聴しました。



さあ、みなさん出発しますよ



「ありがたや ありがたや」
でも、煩惱の多い私はお話の内容が
思い出せません。
不束者です。すいません。



当日は幸運なことに秘仏の
特別拝観もさせていただきました。



ボランティアガイドさんと高田役員
ガイドさん、わかりやすい説明
ありがとうございます。



広島バス・笹井様おすすめのたこ料理。
たいへんおいしくいただきました。



天候に恵まれました

新緑のさわやかな景観を楽しんだ後は三原市内に移動し名物の「たこ料理」を味わい、その後「三景園」で美しい庭園を心ゆくまで堪能しました。



参加者集合写真

ツアー中は大きなハプニングもなく夕刻、全員無事に新幹線口に到着しました。
最後にツアーを運行していただいた広島バス(株)の笹井様と運転手様にはたいへんお世話になり、ありがとうございました。紙面をお借りしお礼申し上げます。



3月13日、ツアーに先立ち役員総出でツアー案内文の発送作業を行いました。
役員のみなさま、お疲れ様でした。



《手が滑るんじゃが、何とかならんかのー》

広島地区ろうきん友の会活動報告

健康講演会・第 17 回定期総会を開催しました！

2025 年 6 月 5 日（木）ワークピア広島で「健康講演会・第 17 回定期総会」を開催しました。

「健康講演会」の講師は(株)明治の米田麻衣さんでした。
「命を守る“水”見直そう！水分補給」というテーマで約 1 時間講演をいただきました。

近年の地球温暖化等の影響で熱中症リスクが高まっていること、熱中症リスクはどの年代にもあるが高齢者特有のリスク要因についての説明を受けました。その予防のためには熱中症になりやすい環境と自身の体調管理の認識が大切とのお話に参加者一同、興味深々で講演後には講師に多くの質問が寄せられ盛況なうちに終了しました。



講演終了後は山本幹事の司会で第 17 回定期総会を開催しました。下西幹事を議長に選出し井原会長より開会挨拶を受けました。そして津田事務局長より 2024 年度の活動報告と 2025 年度の活動方針(案)の提案を行いました。

主な討議内容は以下の通りで各議案は満場一致で承認されました。



井原会長の挨拶



答弁する津田事務局長

【1】 **2024 年度活動報告**

独自バス旅行や労福協エンジョイバスツアー等を通じた会員の拡大の取り組み内容が報告されました。また、昨年度は労働組合の退職者組織への協力依頼を実施しました。

【2】 **2025 年度活動方針**

友の会加入メリット・独自イベントを通じて引き続き会員の拡大に取り組むことを確認しました。

【3】 **会計報告**

2024 年度会計報告と 2025 年度の予算案の説明を行いました。

【4】 **事務連絡**

瀬川幹事より退任の申出があり、任期途上のため補充はせず業務は津田事務局長が引き継ぐことになりました。

《主な質疑応答》

近日、高齢者を標的とした詐欺等が増加している。この状況に応じて中国労働金庫でも対応を強化してほしい」

答弁⇒中国ろうきんでは「窓口等での声掛けを強化し不審の場合は躊躇なく警察へ連絡するように、またお客様への電話等でのお金の話は詐欺とっていただき、いったん電話を切って相談してほしい」との誘導を行っている聞き及んでいる。

友の会としても中国労働金庫に再度対応強化を要請してまいります。



フムフム なるほど そーなんだ



質問する会員

総会終了後、会場を移動して交流会を開催しました。久しぶりの再会で大いに盛り上がるテーブルが多数見られました。マツダスタジアム入場券をめぐるじゃんけんゲームで大いに盛り上がりました。



交流会 スターティン



ノリノリの津田事務局長



異様に盛り上がったじゃんけんゲーム



おめでとうございます！

浜田地区ろうきん友の会

第 21 回定期大会報告

会長 鹿森 偉左雄

令和 7 年 6 月 5 日に、浜田市総合福祉センターで 57 名の参加者により、第 21 回定期総会を開催した。

【鹿森会長挨拶】



鹿森会長が挨拶で、昨年度 20 回記念大会としてハイブリッドの管弦楽の演奏会と、徳島の大塚美術館への 1 泊旅行などを企画して、多くの会員の皆様の参加をいただいたことへのお礼と、今年度各種事業の積極的な参加をお願いした。

【労金浜田支店池内支店長挨拶】



労金浜田支店に新任とし赴任したこと、「ロッキーチャンス」「とことん定期」を紹介して今後の協力のあいさつをした。

議事に入り、活動報告、会計決算報告、監査報告、今年度の活動計画、予算が全て承認された。又役員として 1 名の幹事が追加承認され、総会を終了した。

総会終了後、宮本美保子様の【健康寿命を延ばす、食事で人を元気に】と題しての講演会を開催した。島根県では「島根創生計画」で「しまね健康寿命延伸プロジェクト」として健康寿命を延ばす取組が勧められおり、特に浜田圏域では島根県で最も健康寿命が短いことから、この講演はとても興味深いものだった。

健康寿命を延ばすために、「生活習慣病を予防する」「朝食をしっかりとる」「野菜を1日350グラム食べる」「減塩に心がける運動習慣を身に付ける」ことの大切さを話された。最後に健康と笑顔は美の象徴ですと締めくくられた。

食改さんとして様々な経歴をもち、各地で講演をされていることから、身につまされ、説得力のある内容であった。

【宮本美保子講師 講演】



事務局長 川神 清孝

備前地区ろうきん友の会ニュース

発行責任者 木下耕二

播磨の小京都、出石を散策！



《手が滑るんじゃが、何とかならんかのー》

6 月 3 日、あいにくの小雨でしたが播磨の小京都、出石地区に親睦旅行に行きました。23 名が参加し、ろうきんからは横山支店長が参加してくださいました。近畿地方、最古の芝居小屋「永楽館」では廻り舞台、奈落、花道がそのまま残され、片岡愛之助（専属役者）もここで芝居を演じるそうです。

時計台の「辰鼓楼」の前で写真を撮り、昼は出石名物の皿そばを食べてワイワイと歓談をしました。

多い人は皿そばを 8 杯も食べました。いろいろな触れ合いがあり発見があり楽しい旅行でした。



新任支店長紹介

氏名 横山匡史（よこやまただふみ） 年令 52 才
身長 172 cm 前任勤務地 広島呉支店
住所 広島市佐伯区（新幹線通勤）
趣味 釣り 宮島の近くの港で釣りをします
支店長の決意： 友の会会員みなさまお一人おひとりの期待に応えられるようにがんばります。ぜひ来店ください。お待ちしております。



会報 くらしき



倉敷地区ろうきん友の会

2024. 6. 10 No.22



大山祇神社 多々羅しまなみ公園 日帰り旅行

6月3日（火）、朝7時30分に労働金庫倉敷支店を出発、倉敷駅西ビル前を8時に出発予定のバスでしたが、朝からの大雨と交通渋滞等で出発を45分程遅らせて、一路、大山祇神社へ。

高速道路に入ると第29回倉敷地区ろうきん友の会総会を開催。2024年度の活動報告と会計決算報告並びに2025年度の活動計画と予算案が提案通りに承認されました。

大山祇神社の御神木「楠」の前で記念撮影、国宝館 紫陽殿と海事博物館を見学し、伯方の塩大三島工場を見学、道の駅多々羅しまなみ公園で「渦潮御膳水軍焼」の美味しい昼食、よしうみバラ公園、亀老山展望公園へ、あいにくの雨であきらめていた来島海峡と大橋の眺めでしたが、日頃の行いが良かったせいか雲間から現れた絶景に一同大歓声、あっという間の日帰り旅行を楽しみました。



2025年度 第29回総会



【車内総会】

2025 年度の主な行事予定

- ① 総会兼日帰り旅行⇒6月3日（火）実施
- ② 学習会【終活について】⇒7月頃
- ③ 学習会【座禅体験と法話の集い】⇒8月頃
- ④ 第2回ボーリング大会⇒9頃
- ⑤ 第9回ゴルフ大会⇒10頃
- ⑥ 第9回グラウンドゴルフ大会⇒11月頃
- ⑦ 第4回カラオケ大会⇒12月頃
- ⑧ その他の行事等は役員会で検討

また、新年度の役員については下記の方々に引き続きお世話をお願いすることになりましたので、会員皆さまのご支援とご協力をお願いします。

【新役員】（敬称略）よろしくお願いします。

会 長	桐 山	正 晴
副会長	石 野	修 平
副会長	大 森	良 幸
副会長	原 田	均
事務局長	犬 飼	修
幹 事	西 山	洋 二
幹 事	中 田	裕 之
会計監査	黒 江	秀 行
顧 問	岩 崎	瑩太郎

（女性役員の補充が難しい状況にあります。
どなたかご推薦をお願いします。）

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

【春の街なみ散策】

●しめ縄創作見学(県外からの移住者で全国、海外にしめ縄が発送)

●三瓶の自然と研修内容に感動(壮大な話に興味深く感動して)

○イベントは成功しましたが、欠席者が16人と過去最高の結果となり、対策を講じることが課題○
5月29日(木)春の街なみ散策を奥出雲で「しめ縄創作の見学と三瓶で研修会・サヒメル自然見学」を
会員19人、役員7人が参加して開催しました。イベントの内容、課題について下記の通り報告します。

1 イベントの行程について

○8時/松江駅—— ○9時/龍頭ヶ滝 ○10時/しめなわ創作館 11時——
○11時30分/さんべ荘(昼食・休憩) 12時40分—— ○13時/三瓶自然館(研
修会・サヒメル見学) 15時20分——、○16時/道の駅キララ多伎 16時20分
○17時15分/松江駅

①しめ縄創作館の開場が10時と分かりましたので、龍頭ヶ滝に立ち寄ります。

ガイドによる説明と自由見学となります。

②三瓶自然館では、研修会13時～14時「三瓶山噴火による出雲地方の形成について」

講師は、三瓶自然館学芸員 中村 唯史氏 中村氏の案内で自然館を見学しました。

③集合場所については、合庁は平日のため遠慮しました。

2 しめ縄創作見学について/全国、海外にしめ縄が発送されていることに感動

【概況】

日本一の大きさを誇るとされる出雲大社神楽殿の大しめ縄は、
古くから飯南町でつくられています。長さ13.6m 重さ
5.2トンの大しめ縄はしめなわ専用の田植えから完成まで
1年以上の歳月と延べ1,000人の町民によって作られて
います。(島根県の有形文化財)

【アンケート内容】 22人から回収

○県内、全国、海外にしめ縄が発送されていることを聞いてびっくりしました。(多数)

○現地でしめ縄つくりの講習会を開催してもらいたいです。

○しめなわ館が立派でした。ガイドの説明がわかるようにされていました。(多数)

○来年7月に大社の大しめ縄つくり機会に見学を計画してもらいたいです。(多数)

○しめ縄を使った工芸品が立派で記念に買いました。

○初めてしめ縄つくりを見学しました。とても良い企画だと思いました。(多数)

○県外からの移住者が働いていると聞いてびっくりしました。

○大変な作業なので、後継者が心配になりました。

○来年度、大社の大しめ縄つくりの見学と創作の機会を計画してもらいたいです。(多数)

○歴史と文化が継承されていることに感動しました。



【しめ縄創作館】

【コメント・対応指針】

- ①アンケートには、苦情・不満は全くありませんでしたので、企画内容は評価してもらうことができました。
- ②ガイドの説明でもあったように来年7月に出雲大社のしめ縄づくりがあるようです。その見学ができれば計画していくことを検討していきます。(次年度イベント計画に反映)

【Q&A】

〇どうして出雲大社の大しめ縄を飯南町で作っているのですか。

理由1・・・出雲大社の分院が飯南町にあったからです。

理由2・・・琴引山の神話にあるようにオオクニヌシ神と関わりの深い地域であったこと。

理由3・・・しなやかで強いわらの産地であったことです。

【しめ縄の起源について】

しめ縄の起源は？

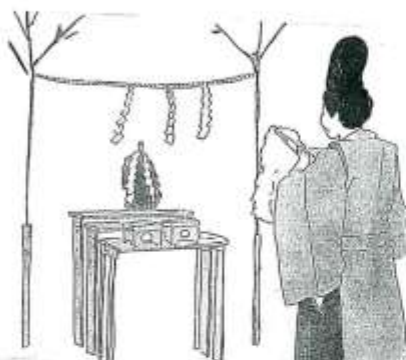
しめ縄の起源は古く、今から約二、三〇〇年前に纏まった『古事記(こじき)』にその記述があります。それによると、天照大御神(あまてらすおおみかみ)が天の岩屋(いわや)から出られた際に、「尻久米縄(しりくめなわ)」と呼ばれる縄を張って、再び天照大御神が天の岩屋に戻れることのないようにしたと記されています。日本の神話では、この縄がしめ縄の起源と考えられています。

しめ縄を張る意味は？

しめ縄は、神社や寺院の建物、鳥居をはじめ、ご神木やご神体とされる岩など様々なまつりの場に張られています。しめ縄には「占め縄」「め縄」「標縄」などの意味が込められているようです。つまり、しめ縄の内側には神や仏が占有する神聖な場所を示し、神仏と人との境界も表しています。お正月に飾る「しめ飾り」にも同じ意味があり、自分の家が年神様をお迎えするのにふさわしい清浄な場所であることを示しています。

横綱のまわしはしめ縄の一種？

大相撲のルーツは、もともと神々に奉納する神事と考えられます。最も強い大関から選ばれた特別な力士には、神霊が降りているとみなされ、腰に「横綱」と呼ばれるしめ縄を着けることができました。大相撲の「横綱」はここに由来しています。



取引は
世界へ!!



館内では
手づくり体験も
できる

3 研修会について／壮大な話に興味深く感動して聞けたという感想が多数

【概況】

研修会のテーマは、「三瓶山噴火による出雲地方の形成について」で講師は、三瓶自然館学芸員 中村 唯史氏にお願いしました。内容は、別紙資料の通りです。

【アンケート内容】

○おだやかな口調でわかるように説明してもらいました。久しぶりに講義を聞きました。

○島根、日本の成り立ちに興味深く聞くことができました。(多数)

○歴史の地層から様々な研究結果が分かることにビックリしました。(多数)

○国引き神話の話に興味深く聞くことができました。四十二浦の話と繋がっています。

○研修内容にストーリー性があり、感動して聞くことができました。(多数)

○島根の地の誕生を知ることができる壮大な話であったと思います。初めての体験でした。

○丁寧な説明と多数の質問があり、興味深く感動して聞くことができました。(多数)

○久しぶりに生徒として聞けてとても良いテーマでした。事務局長の思いが分かりました。

【コメント・対応指針】

①2年前に企画した内容が三瓶の現地で開催できたことは良かったことです。

②三瓶山噴火による出雲地方の形成の内容要旨を会報に記載していきます。

③国引き神話の話を四十二浦めぐりとセットできれば良いのではないのでしょうか。

4 サヒメルの自然見学について／埋没林など展示物にビックリと感動

【概況】

中村 唯史氏の案内で「埋没林」と「三瓶山と大地」の説明がありました。

【アンケート内容】

○時間があり、ゆっくり見学することができました。(多数)

○館内は広くびっくりしました。プラネタリウムはとても良かったです。(多数)

○サヒメルは初めてきました。多数の展示物がありビックリしました。(多数)

○野鳥観察(キビタキ)ができて感動しました。イベントに野鳥観察はどうでしょうか。

○説明を聞きながら見学することで感動が深まりました。

○埋没林に感動しました。館内は広くて移動が大変でした。(多数)

○展示物の全てに興味深く感動して見学することができました。(多数)

【コメント・対応指針】

①自然を学ぶ講演会もニーズがあることが分かりましたので調査・検討していきます。

②イベントに野鳥観察はどうかという要望があったので、調査・検討していきます。

③しめ縄見学と自然見学など社会性のあるイベントには関心があることが分かりました。



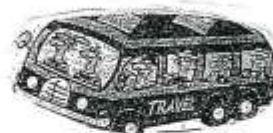
成果と課題について／総評

1 参加者数について／過去最多の欠席となり、適切なキャンセル料を検討

当初の参加者数は42人でスタートしました。欠席が16人と多数発生しました。把握できた要因は、①体調不良 ②法事 ③用事が入ったなどでした。①と②は了解できますが、③については日程調整して参加すべきですが、友の会のイベントを軽視している傾向となっています。次回の街なみ散策から一定の基準を設定してキャンセル料をもらうこととします。

2 企画内容について

アンケートには、苦情・不満などが皆無でしたので、イベントは成功したと判断します。その要因は、①しめ縄創作見学については多方面から評価と感動があったからです。②研修会については壮大な話に興味深く感動して聞けたという感想が多数あったことです。③サヒメル自然見学について／埋没林など展示物にビックリと感動があったことです。こうした成功内容を次年度以降も継続開催を検討していきます。



3 収支決算について

○収入（参加費） 208,000円 ○支出（イベント費用） 244,520円
○友の会負担 36,520円

報告事項／／講演会開催の支援補助金の申請結果について

6月26日にばけばけに関する講演会を予定しています。小泉幹事から支援補助金があると聞いたので、5月30日に対応しました。ばけばけに関するイベントを開催したら、最高30万円の補助を実施することでした。補助対象者は松江市に住所を有する個人・団体で、特定の人でないことが条件でした。友の会は会員組織なので、対象外となりました。



【補助金の概要について】

2025年秋から放送開始となる小泉八雲・セツをモデルとした連続テレビ小説の制作・放送を最大限に生かして観光振興を図るとともに、小泉八雲・セツの精神・功績を後世に引き継いでいくため、これらに寄与する各種イベント開催に対し補助金を交付するもの。

補助対象事業の選定

次の選定基準に基づき審査を行います。総合点の60%を基準点とし、これ以上の得点の事業のうち、得点の高いものから順に予算の範囲内で選定します。

【選定基準】

審査基準	ポイント	配点
小泉八雲・セツの功績・魅力を生かした事業であるか	①小泉八雲・セツの功績、魅力が十分に伝わる事業内容であるか	30
	②事業内容が集客力あるいは宣伝力のあるものであるか	30
	③事業のターゲットが明確であるか	20
	小計	80
実現可能な事業であるか	④事業実施が可能な体制であるか	10
	⑤事業実施が困難となる要素がないか	10
	小計	20
	合計	100

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

【新任役員研修会・意見交換会の報告】

友の会活動の『過去・現在・未来』／活動の法則・成果・展望 役員の『任務と役割』／役員会・イベント参加と関わりを学ぶ

2025年6月4日(水)9時～11時 松江支店2階会議室で、新任役員研修会・意見交換会を前年度に引き続き開催しました。参加者は三役が三上副会長 戸谷事務局長 新任役員は安川監事 田村幹事 小泉幹事 松本幹事(欠席)でした。

報告内容

はじめに 新任役員研修・意見交換会開催の意義・目的とは

- 友の会活動の「過去・現在・未来」から活動の核心内容を理解・習得しよう。
- 即戦力となるために、友の会活動の理論などを学びましょう

1. 労金の歴史と友の会の誕生について

2. 友の会活動と会員制度について

- 労金法により利用者は会員組織で取引することになっている。一人一会員が原則です。
- 利用者が退職すると既存の組織＝会員を脱退することになります。
- そうした利用者の受け皿として「友の会」組織があります。
- 現状は多数の利者は、口座を解約して労金から離れています。
＜利用者は全国で1800万人 中国は65万人＞
- 他金融機関にはない固有の組織 (生涯取引を重要な課題としているから)

3. 友の会活動と活動の財源について

4. 「総会議案書」より重要事項について

- (1) 友の会活動とイベント開催の関わりについて
- (2) イベント開催の歴史について
- (3) 松江地区ろうきん友の会「オリジナル活動」について／他地区友の会が模倣・実践できない事
 - ①関係団体との連携
 - ②会員との意思疎通
 - ③友の会活動の改善と新しい取組 (鉾脈を発見する驚きと感動りごとき)
 - ④科学的対応方針に従った友の会活動

※活動の機軸は、「i. 仮説を立てる ii. 問題点の把握と課題の実践 iii. なぜ・どうして (原因追究と改善策の構築) iv. 複眼的アプローチ」の有効活用です。

- ⑤役員会の機能発揮と運営（役員会の運営指針）
- ⑥他地区友の会との交流
- ⑦イベント開催の立案と総括の仕方・基準
- ⑧会則の内容を達成していくことを目標（友の会活動の原点・羅針盤）
- ⑨SDGs推進を包含した友の会活動
- ⑩社会活動と地域貢献活動をめざした友の会活動

5. 「参考資料」より重要事項について

6. 役員の任務と役割について

- ①役員会に参加することです。①報告を聞いて内容を理解すること。②事務局通信を熟読すること。（通信は役員間の媒体資料で役員会から役員会までの情報ツール・メディア）
- ②イベントに参加することです。①与えられた任務を担当する。（受付）②参加した会員の意見・要望を把握する。③イベントの評価・改善内容を把握すること。
- ③各種情報を入手するためにアンテナを高くして、その内容は、戸谷事務局長に連絡することです。最近、小泉幹事から「ばけばけ」のイベントを開催したら、松江市から補助金がでることです。30日に早速行動しました。＜情報の入手と加工＞

意見交換の内容(Q & A)

【意見】

- 20周年記念誌の発行にあたって、写真を会員より提供してもらってはどうか。
- ばけばけの講演会の補助金が支給対象外で残念です。
- 講演会とコンサートは開催のあり方を見直すとあったが、現状のままで良いと思います。
- イベントを欠席した場合は、適切なキャンセル料をもらった方が良いと思います。
- イベントの開催は開催数でなく、内容（質）で勝負した方が良いと思います。
- バスを利用するイベント開催時にはバッチをつけたらどうか。
- SDGs項目が友の会活動に採用されていることが分かりました。
- 友の会会員拡大の意義・目的が理解できました。
 - ・会員にとってのメリット・・・イベントの参加 仲間との交流 各種情報提供 生涯取引
 - ・松江支店にとってのメリット・・・基盤強化 預金増強 公的年金の指定
 - ・友の会にとってのメリット・・・組織強化 イベント参加者の増加 配当金と交付金
- 友の会活動が一定の法則で実施され、総括も基準に従ってされていることが分かりました。

【質問】

- イベント開催時の任務はいつどのように指示がされますか。
- イベント参加にあたって欠席する方は固定化していますか。
- バスを利用する時の参加費の集金はどのようにするのか。

2025年6月9日

松江地区ろうきん友の会・会員 各位

松江地区ろうきん友の会
会長 大崎 康弘

4月～5月に開催したイベントの『教訓・課題』 積極的な参加を『期待』して

○石見神楽の郷土芸能の観賞としめ縄創作の有形文化財を見学、講習会で命を守る情報を学ぶ○

2025年は既に3回のイベントを開催してきましたが、これまでにない「反応と評価」をもらっています。アンケート内容から報告します。会員の皆様には、今後予定しているイベントに積極的に参加してもらうことをお願い致します。残念にことは、延べ41人の多数の欠席者がありました。イベントの運営に影響が生じるので、会員の皆様には体調管理と日程調整、役員会が必要な対策を講じていきます。

1. 総会・日帰り旅行 4月19日 77人参加

- 総会で友の会活動の意義とあり方を『理解』してもらうことができました。
- 石見神楽（郷土芸能）の観賞とアクアスの見学に『感動・感激』してもらいました。
- 来賓に初めて、浜田地区ろうきん友の会・鹿森会長を招待して挨拶してもらいました。
- 総会は、県外でなく島根県での開催を要望する意見がありました。
- 石見神楽の代表者の妻が労金益田支店に勤務しているという報告にビックリしました。

2. ニュースポーツ「モルック」と講習会 5月10日 24人参加

- 「モルック」はグラウンドゴルフの代替競技として開催、チームで意思疎通をとりながらする競技なので、会員の連帯が生まれました。（友の会会則の内容に一致）
- 講習会は助かる命を守るための情報として開催、Q助アプリと映像通報システムを知りね登録できて良かった。日常生活に役立てていきます。救急車の呼び方が理解できました。119番通報は固定電話を利用すると位置情報がわかることはとても参考になりました。

3. 街なみ散策 5月29日 26人参加

- しめ縄創作見学／県外からの移住者で全国、海外にしめ縄が発送されていました。来年7月に出雲大社に奉納されるしめ縄創作の見学を予定しています。
- 三瓶の自然と研修内容（三瓶山噴火による出雲地方の形成について）に感動しました。

Q&A／意見・要望 「急な参加もあっても良いのではないか」という要望について

【考え方・回答】・・・参加方法を改善、会員の意向に沿った対応を追加

標記の要望に対処するために、下記のように対応しますので、参加をお願い致します。

- ①定員に達していないイベントは、「追加募集」を行います。
- ②イベント開催1ヶ月前までに戸谷事務局長に連絡してもらうことで、開催通知を送付します。
- ③参加希望者は、参加定員に達していなければ、参加できますので、遠慮なく連絡してもらえば、参加可能となります。（2025年度イベント開催にあたっての改善事項）

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

報告① 松江支店と友の会の連携活動(友の会会員にDM)

6月5日松江支店長と友の会二役による意見交換会を開催して「連携活動」として、友の会会員全員に「とことん定期」のDMを実施することを決定しました。「とことん定期」の要請状は、松江支店長と友の会会長の連名とします。(別紙資料参照) 郵送費用は、支店が7割友の会が3割として発送作業は支店が担当します。

標記の取組経過は、支店長から取組の要請を快諾しました。3月末の預金残高は、対期首比96.4%、全支店で最下位であったことから危機感の改善策として受け止めて、共同・連携活動として実施することにしました。

友の会会員全員に「とことん定期」のDMといっしょにして4月～5月に実施したイベントの教訓(下記参照)を周知して、今後のイベントに積極的参加を要請しました。

【松江支店と友の会の連携活動について】

- ①松江支店長と友の会事務局長による定例協議を実施しています。
- ②松江支店長と友の会会長による主要会員訪問活動(友の会会員拡大)しました。
- ③店全体会議で活動報告 推進委員会幹事会に友の会会長が役員として出席します。
- ④友の会役員会に支店長が出席して、課題の共有化を図っています。
- ⑤支店の終礼に大崎会長が出席 職員に総会議案書と会報の配布で活動を周知しました。

報告② 4月～5月に開催したイベントの『教訓・課題』について

＝石見神楽の郷土芸能の観賞としめ縄創作を見学、講習会で命を守る情報を学ぶ＝

1. 総会・日帰り旅行 4月19日 77人参加

- 総会で友の会活動の意義とあり方を『理解』してもらうことができました。
- 石見神楽(郷土芸能)の観賞とアクアスの見学に『感動・感激』してもらいました。
- 来賓に初めて、浜田地区ろうきん友の会・鹿森会長を招待して挨拶してもらいました。
- 総会は、県外でなく島根県での開催を要望する意見がありました。
- 石見神楽の代表者の妻が労金益田支店に勤務しているという報告にビックリしました。

2. ニュースポーツ「モルック」と講習会 5月10日 24人参加

- 「モルック」はグラウンドゴルフの代替競技として開催、チームで意思疎通をとりながらする競技なので、会員の連帯が生まれました。(友の会会則の内容に一致)
- 講習会は助かる命を守るための情報として開催、Q助アプリと映像通報システムを知りね登録できて良かった。日常生活に役立てていきます。救急車の呼び方が理解できました。119番通報は固定電話を利用すると位置情報がわかることはとても参考になりました。

3. 街なみ散策 5月29日 26人参加

- しめ縄創作見学／県外からの移住者で全国、海外にしめ縄が発送されていました。来年7月に出雲大社に奉納されるしめ縄創作の見学を予定しています。
- 三瓶の自然と研修内容（三瓶山噴火による出雲地方の形成について）に感動しました。

Q&A／意見・要望 「急な参加もあっても良いのではないか」という要望について

【考え方・回答】・・・参加方法を改善、会員の意向に沿った対応を追加

標記の要望に対処するために、下記のように対応しますので、参加をお願い致します。

- ①定員に達していないイベントは、「追加募集」を行います。
- ②イベント開催1ヶ月前までに戸谷事務局長に連絡してもらうことで、開催通知を送付します。
- ③参加希望者は、参加定員に達していなければ、参加できますので、遠慮なく連絡してもらえば、参加可能となります。（2025年度イベント開催にあたっての改善事項）

活動の定義 友の会会員拡大の「意義と目的」について

- ・会員にとってのメリット・・・イベント参加 仲間との交流 各種情報提供 生涯取引
- ・松江支店にとってのメリット・・・基盤強化 預金増強 公的年金の指定 退職者対策
- ・友の会にとってのメリット・・・組織強化 イベント参加者の増加 配当金と交付金

報告③ 友の会役員会／視察研修会の開催要綱について

5月21日に開催した友の会第2回役員会の確認に従い、標記の件について、下記の通り会場の確保と日程を作成しました。7月16日に開催する第3回役員会で協議・決定します。

なお、視察研修会は、出雲地区ろうきん友の会を参考にして、2024年度から実施してきました。上期活動と下期活動をつなぐ活動として意義ある会合として開催します。

===== 【日程について】 8月28日(木) =====

- 9時 松江支店玄関前に集合 マイクロバスで美保関の福間館へ出発
- 9時50分 福間館に到着
- 10時 第4回役員会・研修会
 - ①上半期の活動総括・下期の活動方針 ②次年度イベント計画 ③研修会
- 12時 大山と中海が一望できる場所で豪華な昼食（海の幸三昧）
- 13時 四十二浦（福浦）の視察・見学 福間館社長の案内
- 15時 マイクロバスで福浦を出発
- 15時45分 松江支店玄関前に到着

昼食代（3,000円）は友の会が全額負担します。総費用は、マイクロバス代10,000円含めて58,000円でした。

ホットコーナー 総会後に関係団体に総会議案書と会報を送付しました。その後、まつえボランティア協会の山本氏から感想の手紙が着ました。内容は、感動したことと支援をしたいということでした。5日に大崎会長に報告した結果、役員会で了解後に「アドバイザー」として意見をもらうこととします。内容は、行政との関わり、他団体との連携を要請したいと考えています。

松江地区ろうきん友の会

会員の皆様とご家族様へ

特別金利定期のご案内

店頭での新規お預入で金利UPのビッグチャンス!

期間限定

取扱期間

2025年4/1[※]～

2025年7/31[※]

特別金利定期預金

とことん 定期



お預入期間 **5** 年

年 **0.70** %

(2025年4月1日現在の店頭表示
金利0.35%に+0.35%金利上昇せ)

定期預金適用金利
(上乗せ金利を含む)

※適用金利は予告なく変更
する場合がございます。
※対象の定期預金は「スー
パー定期」です。
※店頭表示金利は毎計算
日を行います。

お預入期間 **1** 年

年 **0.40** %

(2025年4月1日現在の店頭表示
金利0.24%に+0.16%金利上昇せ)

お預入期間 **3** 年

年 **0.55** %

(2025年4月1日現在の店頭表示
金利0.30%に+0.25%金利上昇せ)



ですが…

大変申し訳ございません!

「ろうきん預金」からの
預け替えはできないんです!

他行預金またはお手持ちの現金で

10
10万円以上で
ご利用できます!

お預けください!

発行元 松江地区ろうきん友の会・中国ろうきん松江支店

お問い合わせ先 ろうきん松江支店 (担当:福田飛鳥)

TEL 0852 - 27 - 3636



鳥取地区ろうきん友の会 2025 年度総会・研修会開催報告

会長 山田 敏明

2025年6月9日（月）鳥取市さざんか会館にて、2025年度の鳥取地区ろうきん友の会総会・研修会を開催しました。参加者は昨年度より増加の76名でした。

研修会は鳥取市消費生活センターに依頼し「かしこい消費者になるための出前講座」～防ごう SNS 詐欺、特殊詐欺（最近の相談事例や傾向から）～ と題して、詐欺等の手口を知り、被害にあわないように学習しました。講師は「消費生活相談員 野川幸子さん」。

特殊詐欺についてはDVD「防ごう SNS 詐欺！ 特殊詐欺！」を視聴し、基礎知識を学びました。その後最近の主な相談事例、SNS での副業トラブル、PC のサポート詐欺、SNS での投資話等、私たちの身の回りによくある話をわかりやすく解説していただきました。



総会・研修会は 76 名の参加でした。



参加者の質問に丁寧に答える野川さん

講演の最後の方では怪しい電話や怪しい訪問には「はっきり断る」ということで、講師の方について「必要ありません。」「二度と来ないでください。」と大きな声を出して断ることを唱和しました。

講師の方への質問も多くあり

- ① 鳥取市以外の郡部での相談対応はどのようにしたら良いのか？
- ② 携帯電話の契約でよく解らないうちに契約してしまい、料金が高いがどのようにしたら良いか？
- ③ 自宅固定電話に古着や靴でも買い取るので訪問して良いか？この目的は何か？個人情報が出ているのか？
- ④ 電話で電気料金やネットのプロバイダー契約が安くなるから乗り換えてはどうか？などあるのは詐欺なのだろうか？

上記のような質問が飛び交いました。講師にはそれぞれに丁寧に答えていただきました。

総会は山田会長が「今年は多くの参加を頂きました。これからも、ろうきん鳥取支店を利用し、明るく楽しいろうきん友の会を作っていきましょう。」と挨拶しました。

来賓の磯江支店長からは、日頃の労金鳥取支店の利用に対し感謝を述べられ、過去には30人ほどの職員がいたのが、

今年は22名でやっている、エリアにある日

ノ丸自動車本社前のATMも7月で撤去となる。経費削減しながらサービスの低下にならないように努力しているので、益々のろうきん友の会への協力をお願いしたいとの依頼と本日の総会の盛会を祈念すると述べられました。

総会議案では、特に今年は10月にバス旅行を計画しているが、個人負担も思いっきり低額で進めていることなどを報告しました。

山田会長のモットー「明るく楽しくやりましょう!」



ご来賓の磯江支店長
「鳥取地区ろうきん友の会」の益々のご発展を!

意見質問では、県内支店の友の会活動はどうか?との質問がありました。

他地区も同様な取り組みを行なっていて、倉吉はウォーキング大会、旅行は高知まで足を延ばしていると報告がありました。

全ての議案を満場一致で承認いただき、1年間の活動を推進することを確認して閉会としました。



議長の新井幹事



議事を提案する小谷事務局長



就任のあいさつをする山根新幹事



総会に向けた案内の発送作業(5月12日第2回幹事会)の風景。
会員約1400名に向け開催案内を発送しました。

総会当日のお弁当は、
おいしくて大好評!

友の会だより

2025年6月

府中地区ろうきん友の会総会実施について

6月9日第26回府中地区ろうきん友の会の総会を実施し、議案審議を行いました。

参加者は83名で、全議案満場一致で成立し、2名の幹事が新任しました。

総会の後は研修会を実施し、「労働金庫と「友の会」の役割について～人生100年時代、支え合う共生社会をめざして～」講師は中国労働金庫の高木英子講師にお願いしました。

「ろうきんの生い立ちと歩み」や「終活のポイントについて」説明を聞き、今後に活かしていきます。



会長あいさつ



府中地区ろうきん 友の会だより



2025年6月

『カープ観戦バスツアー』を開催しました！！

2025年6月21日（土）、カープ観戦ツアーを開催しました。
参加者は90名で、ご家族やお友だち・お孫さんと一緒に参加されました。



応募者多数により
会長と事務局長が抽選

梅雨で天候の心配もありましたが、
1日曇りでさわやかな風も吹き
会員みなさんの声援が伝わり！？ホームランが4本
も出てカープが勝ち！！みんな楽しく過ごされました。
熱中症やケガもなく友の会会員同士の交流も行うこ
とができて有意義な1日になりました。



備中地区ろうきん友の会活動報告

「総会の後、千屋牛三昧」

会長 門瀬 邦夫

2025 年 6 月 9 日（月）、千屋温泉 「いぶきの里」にて備中地区ろうきん友の会の第 19 回総会を開催した。昨年に続き同じ場所、同じバックで実施した。

朝 8 時に千屋温泉の迎えのバスが備中支店をスタートし、高梁から新見への道中で会員を乗せて 16 名が集まった。すぐグラウンドに集まり使用しないコースで腕慣らしをしてから GG の開会式を行い、青のスタートホール①③⑤⑦へ組ごとにスタンバイして笛の合図で競技を開始した。

和気あいあいと全員が青コースを回り終え、水分補給の休憩をして、次の黄コースの奇数ホールを一斉にスタートした。皆さん腕がなまったのか、それともコースコンディションが悪いのか、ホールインワンが出た時の歓声がありませんでした。

2 コースを回り終え、いぶきの里本館に移り、第 19 回総会を開始した。門瀬会長と駆けつけてくれた岡崎支店長の 2 名から挨拶をいただき、足早に総会を開催した。活動報告・会計報告・会計監査報告の承認をいただき、2025 年度の活動方針・予算案も承認をいただいて総会は終了した。引き続きその場所で、先に実施した GG の結果発表と表彰を行った。成績は以下の通り。

優 勝	・・・	門瀬 邦夫	・・・	18-21-39（2 コース）
準優勝	・・・	斎藤 敏子	・・・	20-22-42
3 位	・・・	斎藤 憲司	・・・	21-22-43
B B	・・・	金田 正三	・・・	28-27-55

*ホールインワンは門瀬さんの 1 つだけでした。（歓声がありませんでした）

その後、隣の懇親会場に移り、水舟副会長の音頭で乾杯し、千屋牛に舌鼓を打ちながら午前中の GG や世間話に花を咲かせていた。途中で水舟副会長が用意してきたシニア川柳を披露する。今年はカラオケは出なかったが、楽しいひと時を過ごすことが出来た。その後、参加者は温泉につかり、体を癒して疲れを取り、バスで帰路についた。

（報告者）備中地区ろうきん友の会 事務局長 真壁 雅樹



プレー前に全員写真



GG 開会式 門瀬会長挨拶



GG 参加者



第 19 回総会 会長挨拶



労金備中支店 岡崎支店長挨拶



総会風景



GG 表彰者

左：準優勝 斎藤 寿子 中：優勝 門瀬 邦夫 右：3 位 斎藤 憲司



懇親会風景 乾杯の音頭をとる水舟副会長



懇親会風景



懇親会風景



因島地区ろうきん友の会報告

2025年度定期総会開催

会長 星野 哲司

2025年6月4日（水）、松山道後温泉の老舗旅館「ふなや」にて、定期総会を兼ねたバス旅行を実施しました。

梅雨入り前の晴天の中、56名の参加者は大型・中型バス2台に分乗し、久しぶりの「しまなみ海道」今治から海岸線を松山へ快適なバスの旅。「ふなや」は創業397年（江戸時代）道後温泉一の老舗旅館で、庭園には自然の川が流れ、足湯や東屋（あづまや）が配置されており、正岡子規・夏目漱石など文人墨客に愛され、皇室の定宿として知られています。

昭和天皇が昭和25年に宿泊された部屋は展示室として保管されています。

何度も松山道後へ行ったことがある愛媛県在住の友の会会員が「旅行先【ふなや】と聞いて参加を決めた」「良く予約が取れたな～」と言われた事にはビックリでした。旅行会社の担当者に感謝です。

豪華な会場での総会開催。中国ろうきん友の会会長大崎康弘様・中国労金尾道支店長森下公德様からの祝電メッセージを披露させていただきました。有難うございました

総会の後は、美味しい会席料理を頂きました。昼食を済ませた後は約2時間のフリータイム。旅館の露天風呂に入る方、道後の商店街を散策される方、旅館の喫茶ルームで食後のコーヒーを飲みながらお喋りを楽しむ方など各自思い思いの時間を「ゆったり」と過ごされました。

帰りのバス出発時間15時30分には皆さん遅れることなく集合して因島に向けて出発しました。





柳井地区ろうきん友の会

「2025年度（第30回）通常総会」

会長 徳元 淳良

2025年6月26日（木曜日）10時より、柳井市文化福祉会館にて第30回通常総会を開催しました。

今回の通常総会への参加者は、直接参加者が会員14名・来賓1名（柳井地区労福協会長）・役員8名・労金1名の合計24名、そして101名の会員の皆様より委任状をいただく中での開催となりました。

2025年度の活動計画について、「2025年度も引き続き、友の会活動の前進と会員同士の輪の広がりをめざして、引き続き積極的な活動を展開する」という方針が承認されました。

前年度、親睦旅行についてのアンケートで県外への一泊旅行を希望されている会員が多かったことから、今年度は県外の一泊旅行を企画することになりました。

また、今年度の通常総会において＜藤沢（新）副会長＞が承認され、1名の新たな役員＜亀田幹事＞が加わっていただくこととなりました。

藤沢（新）副会長および亀田幹事より、それぞれご挨拶をいただきました。

なお、総会終了後、ほぼ毎日ニュース等で報道され社会問題となっている「うそ電話詐欺（特殊詐欺）」が多発し被害が拡大していることを鑑み、「うそ電話詐欺防止対策」と題して「山口県警察アドバイザー 原様」を講師とした講習会を開催しました。

知らない電話番号に応答しない。応答した場合は一度電話を切り、かかってきた電話番号ではなく自分で調べて電話をする。家族や警察に相談をする。国際電話利用契約の利用休止方法等、詐欺にあわないための講習を受け、たいへん有意義な研修会となりました。

2025年度（第30回）通常総会

1. 開会挨拶 2. 主催者挨拶 3. 来賓挨拶 4. 祝電披露
5. 議案
 - ①2024年度活動経過報告について
 - ②2024年度会計報告及び監査報告について
 - ③2025年度活動計画(案)について
 - ④2025年度会計予算(案)について
 - ⑤2025年度役員体制(案)について



徳元会長 あいさつ



議長 高田幹事



新役員あいさつ (中央：藤沢副会長 左：亀田幹事)



山口県警察アドバイザー 原講師 ～うそ電話詐欺防止対策～

東広島竹原地区友の会

「7つのアクション」を決議！！

会長 岩本 喜寿

2025 年度通常総会

東広島竹原地区友の会は、6月27日（金）、東広島芸術文化ホール「くらら」で、2025 年度通常総会を開催しました。会場に集まった参加者は昨年を8名上回る55名。

2025 年度の活動方針では、2024 年度の「5つの拡大」の成果の上に立って、さらに前進するための「7つのアクション」

- ① 「遊ぶ、学ぶ、動く、貢献する。」行事の定着を図る。
 - ② 行事参加者の増加を図るため、事業利用配当金を活用した個人負担の軽減を訴える。
 - ③ 感染症情報や気象情報に配慮し、年間を通じテーマと季節に合った魅力ある活動をめざす。
 - ④ 積み残した「女性役員比率の拡大」は、引き続き継続して取り組み。
 - ⑤ 個々の行事（除総会）参加者一人当たり100円を友の会が拠出して社会貢献に充てる取り組みは継続実施する。
 - ⑥ 友の会未加入者への勧誘を進め、会員の増加とろうきん取引量の拡大を図る。
 - ⑦ 将来に向けた布石を打つため、ろうきん西条支店や支店推進委員会の協力を得て、友の会の知名度・認知度を高めるよう、他のろうきん団体会員への宣伝活動に着手する。
- を満場一致で決議しました。

今年度は役員改選の年で、退任する2名（高山顧問、野村幹事）に替え、新任2名（渡辺副会長、石本幹事）を選任しました。

議案審議終了後には、2日前の中国労金第22回通常総会で「友の会部門・公的年金指定口座増加率」で表彰を受けたことを披露するセレモニーを開催しました。

2025 年度第 2 回役員会

来年度の総会のあり方を確認！！

2025 年度通常総会閉会后、第 2 回役員会を開催しました。報告事項は ① 中国ろうきん友の会の新体制について ② ろうきん友の会部門の表彰に伴う報奨金の受領について ③ 第 1 回役員会以降の行事等について ④ 感染症等の状況について、で全員で確認しました。

審議事項は ① 2025 年度総会出欠席の状況および 2025 年度行事案内アンケートの集約状況その他について ② 社会見学（下瀬美術館・エディオンピースウイング広島）について（評価と課題） ③ 2025 年度行事計画案について ④ 2025 年度社会見学「くれえ海老」について ⑤ 次回役員会日程について、を主要議題に協議を重ねました。

当地区友の会は、最近、総会や行事への参加者が増加して勢いは感じるものの、いくつか頭打ちの傾向も垣間見えるなど、現状にいささかも甘んじることはできません。上記審議事項①では、来年度の総会に向けて、①今より参加しやすい総会に向けた取り組み ②今より参加したくなる総会に向けた取り組み、のあり方とその具体案を全員異議なく承認しました。

審議事項③では、2025 行事年度（暑さを避けて効率的に行事を行うため 2025 年度総会～2026 年度総会で設定。2025 年 4 月～2026 年 3 月の 25 会計年度とは異なる。）の 6 行事の内容（社会見学（下蒲刈島のくれえ海老）、第 3 回クリーンボランティア（竹原市市場海水浴場）、日帰り旅行（柳井市と下松市・笠戸島）、研修会、パークゴルフ、第 4 回クリーンボランティア（東広島市中心部））、概ねの案内時期・実施時期、役員会の最終決定時期などを承認しました。

当日は、中国地方としては観測史上最も早く梅雨明けした日となりました。高齢者にとっては厳しい時代と環境ですが、取り巻く状況を注視しながら、しっかりと歩みを進めます。

総会風景



中国ろうきん友の会 第19回通常総会開催

2025年6月19日（木）12時30分より、広島市南区のワークピア広島4階「芙蓉の間」において通常総会が開催されました。当日は、50地区の友の会のうち48地区より出席をいただきました。

議長に倉敷地区会長の桐山代議員を選任し、大崎会長の挨拶、中国労働金庫の戸守理事長より来賓を代表しての挨拶をいただいた後、議案審議に入りました。

議案審議については、代議員の皆さん全員の賛成で5つの議案すべてについて承認されました。

中国ろうきん友の会事務局



挨拶をする大崎会長



来賓挨拶をする中国労働金庫戸守理事長



司会をする土居副会長



議事を進行する桐山議長



資格審査を行う平川幹事



第1・2号議案を提案される岩本幹事



監査報告をされる伊藤会計監査



第3・4号議案を提案される中野副会長



第5号議案を提案される斎藤幹事



事務連絡をする山時事務局員



旧役員挨拶



新役員挨拶



総会の様子



閉会の挨拶をされる山田新会長



事務局交代の挨拶をする山時（旧）



事務局交代の挨拶をする福本（新）

2025年度 新規加入申込書件数

2025年6月30日現在

鳥取県（3）		島根県（9）		岡山県（10）		広島県（15）		山口県（13）	
鳥取	36	松江	3	岡山	12	広島	30	山口	20
倉吉	21	隠岐	1	岡山東	8	広島南	0	柳井	9
米子	34	安来	25	備前	3	三次	13	岩国	8
		出雲	14	玉野	11	庄原	5	下松	22
		大田	5	岡山西	4	広島東	16	光	7
		浜田	17	倉敷	55	大竹	14	徳山	37
		江津	4	津山	30	呉	34	防府	37
		益田	11	備中	2	三原	20	宇部	33
		雲南	18	児島	3	因島	12	美祢	12
				水島	15	尾道	11	小野田	35
						福山	58	下関	21
						府中	47	長門	0
						広島西	7	萩	12
						東広島竹原	89		
						鋼管町	6		
県合計	91	県合計	98	県合計	143	県合計	362	県合計	253
50地区 総合計							947		

2025年度 友の会だより投稿件数

2025年6月30日現在

鳥取県（3）		島根県（9）		岡山県（11）		広島県（15）		山口県（13）	
鳥取	1	松江	5	岡山		広島	4	山口	
倉吉		隠岐	1	岡山東		広島南	2	柳井	1
米子		安来		備前	1	三次		岩国	
		出雲		玉野		庄原		下松	2
		大田		岡山西		広島東		光	1
		浜田	1	倉敷	1	大竹		徳山	
		江津	1	津山		呉		防府	
		益田	1	備中	1	三原	1	宇部	
		雲南	2	児島		因島	1	美祢	
				水島		尾道	1	小野田	1
						福山		下関	
						府中	2	長門	
						広島西	1	萩	1
						東広島竹原	3		
						鋼管町			
県合計	1	県合計	11	県合計	3	県合計	15	県合計	6
50地区 総合計								36	

事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
3. 総会終了後、総会議案書を事務局に送付ください。
4. 友の会だよりを、各地区の活動の参考にしてください。
今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。
友の会だより投稿費は記事 1 件につき 5,000 円（上限 4 件 20,000 円まで）です。

事務局からのお知らせ

友の会だよりがホームページでご覧いただけるようになりました！



「活動報告⇒月次活動報告まとめ」からアクセスしてください。

お持ちのスマートフォンからもご覧いただけます。



各地区の最新活動情報などを公開しています。

友 の 会 の ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス

<https://rokin-tomonokai.jp>



★ 発 行 ★

中 国 ろ う き ん 友 の 会

〒732-0825 広島県広島市南区金屋町 1-17 ワークピア広島 5F

TEL : 082-261-6420 FAX : 082-261-0461

Mail : c.rokin-tomonokai@coda.ocn.ne.jp